令和３年度　御影中学校の教育　《診断編》

《学校教育目標》 自主自律の人　創意実践の人　明朗誠実の人

《学校経営の目標》　**確かな教育実践により生徒・保護者・地域に信頼される学校の創造**

「生徒にとって、通いがいのある学校」　「保護者にとって通わせがいのある学校」「地域にとって誇りある学校」　「教師にとって働きがいのある学校」

◆生徒・保護者・教職員でおこなった年２回の学校診断アンケートを基に、本年度に重視した教育活動を振り返りました◆

～　保護者回収率85．1%（戸数 81 人中69人）生徒回収率94．1%（生徒85人中80人）～

《回答項目》　…　A～そう思う　B～少しそう思う　C～あまりそう思わない　D～まったくそう思わない　E～わからない（保護者のみ）

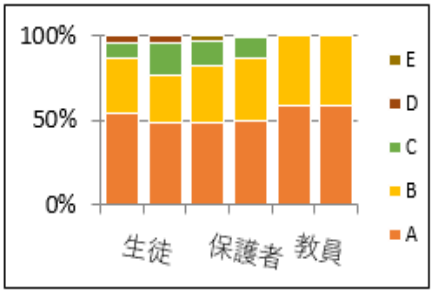
御中ブログ

授　業　・　進　路

Q.将来の夢や生き方について、家族の方と話し合っている。（生徒の将来の夢や生き方を理解し、進路を意識した指導（キャリア教育）を心がけている。

《成果・課題》キャリア学習を通して、生き方や将来について考えさせる活動を継続して行っていきますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

	A	B	C	D	E
生　徒	43	26	7	4	
	39	22	15	4	
保護者	32	22	10	0	2
	34	26	8	0	1
教職員	7	5	0	0	
	7	5	0	0	

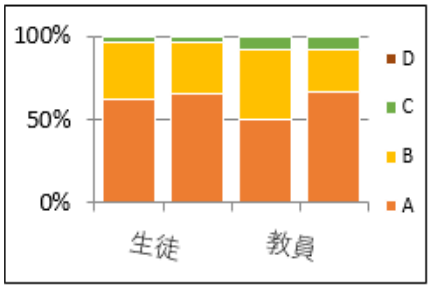


教　育　活　動

Q.先生は、授業の初めに目標や課題（めあて・ねらい）を示し、見通しを持たせてくれる。（持たせている）

《成果・課題》教科の特性や、単元によってはあえて課題を提示しない場合もありますが、今後も努めていきます。

	A	B	C	D	
生　徒	50	27	3	0	
	52	25	3	0	
教職員	6	5	1	0	
	8	3	1	0	

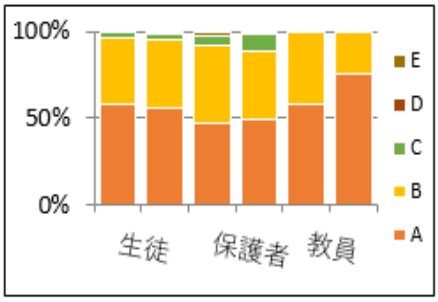


学校体育　・　保健

Q.自分は基本的な生活習慣（あいさつ、返事、言葉遣い、礼儀、時間を守る、など）が身についている。家庭では基本的な生活習慣の定着を図っている。学校では基本的な生活を身につけるための指導を行っている。

《成果・課題》生徒は現状維持、保護者の評価は高評価ながら若干「C」「D」の評価が増えております。子どもの成長の過程による「保護者への反発」的な行動などがみられるのが原因ではないかと推測されます。学校と家庭で協力しながら指導していきたいです。

	A	B	C	D	E
生　徒	46	31	3	0	
	45	31	3	1	
保護者	31	30	3	0	2
	34	27	7	1	0
教職員	7	5	0	0	
	9	3	0	0	

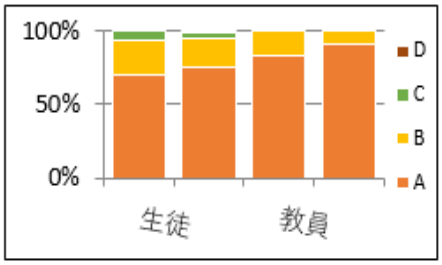


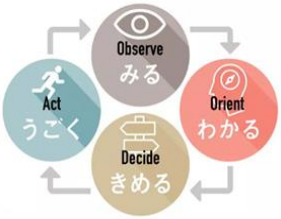
地域との連携　・　協働

Q.書写ボランティア、総合的な学習の時間など外部講師による学習は、学習の理解を深めるのに役立っている。

《成果・課題》地域の方々の協力を得ることができて大変助かっています。今後も継続を希望します。

	A	B	C	D	
生　徒	56	19	5	0	
	60	16	3	1	
教職員	10	2	0	0	
	11	1	0	0	





「見て、判断し、実行する」生徒の育成

２回の学校診断アンケート結果（自由記述を含む）を基に、全職員で検討、協議し学校全体のものとして受け止め、次年度の教育活動に生かしてまいります。

教育の四季